



ご提案資料  
【プロモーション型 ワークプレイス】

## ビジネス拡大を後押しするオフィス空間とは？

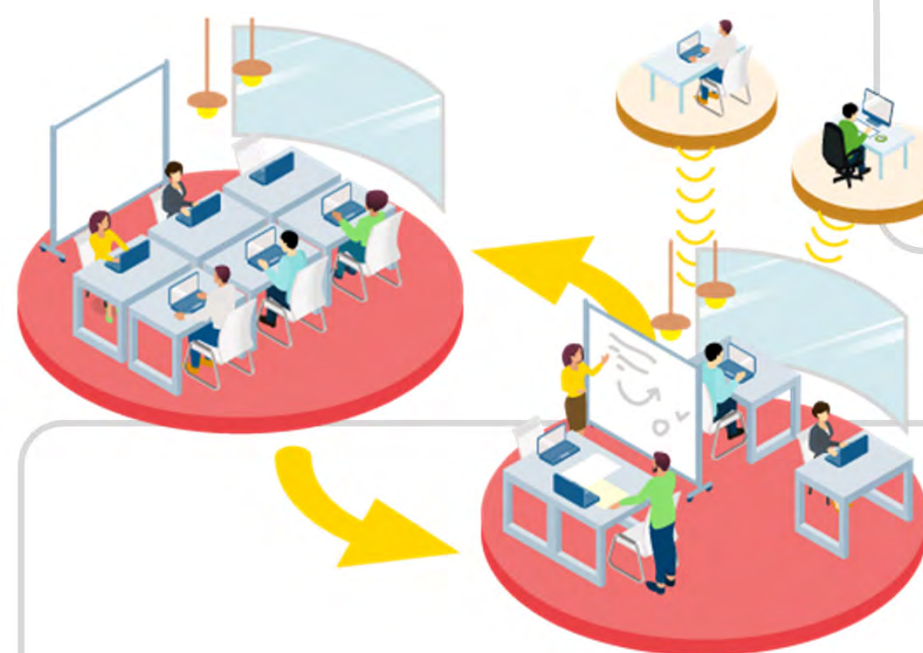


こんなお悩みありませんか？

社員の交流を盛んにしてビジネスを活発にしたい



お客様が当社への理解と信頼を深める場が欲しい



変化に応じて柔軟にオフィス環境を整えたい

ご提案です!

## オフィスのリノベーションでビジネス創出とプロモーション活性化を実現しませんか？



### オフィスは 社員同士やお客様との関係を深め ビジネスを創出する貴重な交流空間

リモートワークの増加でオフィスの役割を見直す企業が増えています。社員同士が対面でコミュニケーションできるオフィスは、何気ない会話を通じて、ビジネスのヒントを発見し、課題に気づき、チームの信頼を築ける重要な場です。

また、オフィスは訪れたお客様がその企業を理解し、信頼性を深める場の役割も担います。従来からのお客様に対しても、取引のなかった領域の商品やサービスを効果的にプレゼンテーションできます。

オフィスは企業の価値を高め、表現する空間へと進化する可能性を秘めているのです。



### オフィスを 「開かれた場」として再定義し プロモーション空間へ進化させる

リモートでの商談や会議が一般的になっており、オフィスでも、リモートで顧客とつながる機会が大幅に増えています。従来は社員だけの場だったオフィスは、顧客や社会とつながる「開かれた場」と再定義され始めています。

さらに、オフィスにスタジオ機能を設ければ、製品情報の発信、セミナーの開催、展示会場への配信など場所や時間に捉われない販促活動が可能です。

オフィスはまさに、プロモーションの中心拠点へと進化を遂げようとしているのです。



### オフィス空間に 演出手法をビルトインして イノベーションを起こす

エンターテインメント施設は、計算された演出効果によって人々の感動を高めます。また、イベントは人々の気持ちを心地よく高揚させながら、その場を“エモーショナルな空間”へと変えます。

オフィス空間の演出効果もまた、そこで活動する社員を活性化させ、来社する顧客に期待感を抱かせます。

計算された空間設計と演出手法をオフィスにビルトインして働く空間にイノベーションを起こす。商業施設やイベント・展示会で研究、蓄積したノウハウを持った総合ディスプレイ企業だからこそ実現できるオフィス空間の提案を検討してはいかがでしょうか？

フジヤの“いちおし”サービス

集客空間づくりのプロ集団だからできるビジネス創出を促すオフィスづくり  
「プロモーション型ワークプレイス」



ブランドや事業内容を魅力的に表現するオフィスを空間演出のチカラで実現

長年、展示会や商業施設のプロデュースを手がけてきたフジヤでは、空間演出の知見をフル活用しながらお客様が求めるオフィス空間を実現しています。

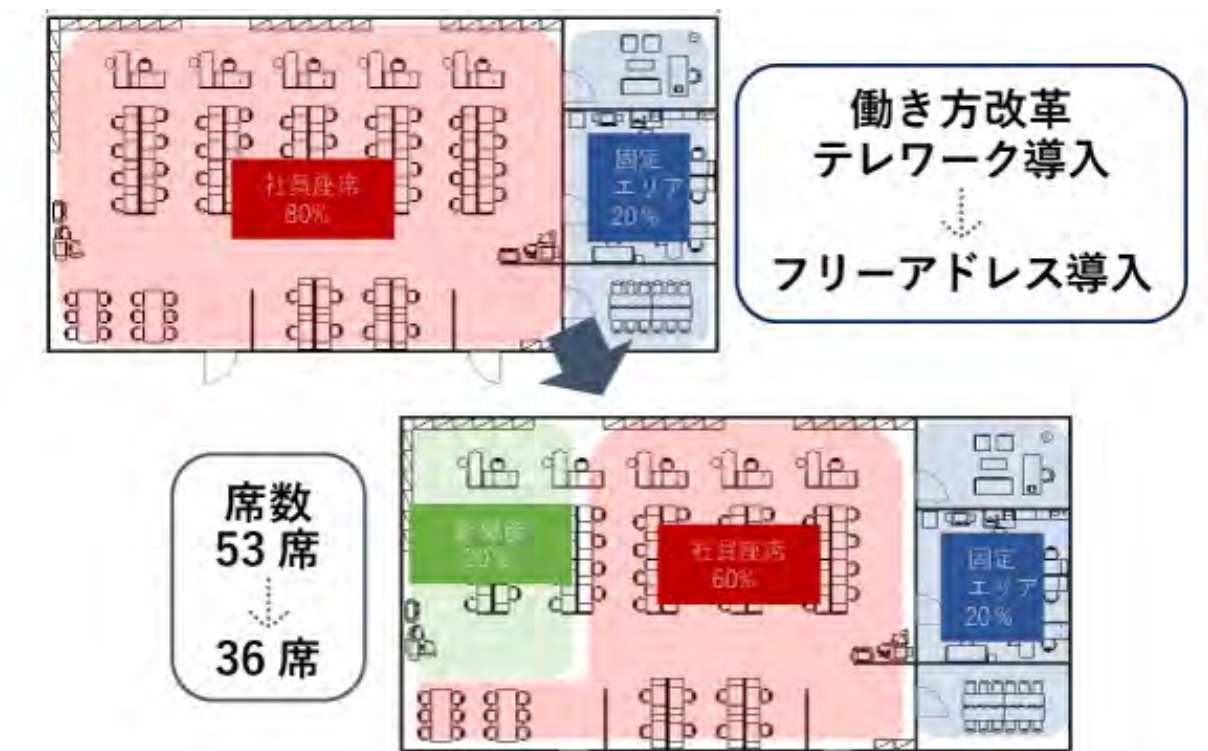
テーマパークや見本市会場の企業ブース、ショッピングモールの店舗などでプロデュースしてきたエモーショナルな空間演出の手法を活用し、企業のブランドと事業内容を効果的に訴求するオフィス空間を創出します。



オフィスをオンライン機能で強化し製品やサービスの魅力を発信するプロモーションの拠点へと変革

オフィスをプロモーション活動の情報発信拠点へと進化させるには、スタジオ機能の導入が必要です。

「プロモーション型ワークプレイス」では、展示会やイベントで複数の会場をつないだウェビナーや研修会の実績が多数あります。また、ショールームにスタジオ機能を付加する“発信型ハイパーショールーム”のサービスも提供。配信に適した内装などの空間演出はもちろん、限られた空間に仮設のスタジオを設けるなどお客様のご要望に応じた提案ができます。



可変性の高いオフィス設計で迅速なレイアウト変更と安心安全な距離を保つ環境を実現

「プロモーション型ワークプレイス」は、フリーアドレスを基本とした社員の交流が活性化するワークプレイスの設計はもちろん、イベントなどで培ったフレキシブルな空間設計で、さまざまな変化に応じて迅速にレイアウト変更できるオフィスづくりにも対応します。

可変性の高いオフィスは、安心安全な空間づくりにも対応できます。感染症などのリスクに応じて、適正な距離感のレイアウトを柔軟に設定可能。感染症対策ツールを総合的に設置するとともに、当社独自の殺菌技術などをオフィスづくりに活用できます。



POINT

- ✓ 魅力的な空間演出でブランドと事業を効果的に表現します！
- ✓ スタジオ機能導入で販促活動の中心拠点へと進化させます！
- ✓ 柔軟なレイアウト変更と安心安全な空間構成に対応します！

導入までの流れ



ヒアリング

ご要望や現状の課題などについてヒアリングをします



現状分析

現場調査を行い状況把握と分析を行います



プラン・見積りのご提案

ご要望と現場調査からプランとお見積りを提示します



最終調整とプラン決定

プランを調整し、最適な内容をご提案します



施工と引き渡し

専門スタッフが安全かつスムーズな施工を実施します

事例 01

東芝テック株式会社 TEC 01 SIGHT [オフィス]



事例02

## Fujiya Workplace Project Report in HIROSHIMA

フジヤでは、時代の変化に対応したオフィスの在り方を研究、検証するために、これまでのオフィスづくりの実績を踏まえ、当社の技術力をフルに活用しながら、新たなオフィスづくりのモデル事業を広島支店にて実施しました。

テーマ：Maximize Workplace Potential （働く場所の可能性を最大化する）

事業期間：2018年4月～2021年3月 フジヤ広島支店

## ■Fujiya Project Report： オフィスづくりの基本的な考え方

1. **価値あるオフィスを目指す**  
企業活動を行ううえで、ブランドイメージ向上と“さまざまな価値と実益があるオフィス”を目指す。
2. **ハイブリットプロモーションオフィスの実現**  
リアルとオンライン両面でプロモーション活動が可能な“人と人をつなげる新たなプラットフォーム”を目指す。
3. **働き方改革を推し進める**  
仕事の効率化を図り、多様なワークスタイルを実現し“社員のモチベーションの向上”につなげる。
4. **フリーアドレス導入と各エリア(執務室・コラボエリア・会議室)の有効活用**  
スペースを最大限に活かし、“社内コミュニケーションの活性化”を図る。
5. **オフィス環境の維持管理を徹底する**  
オフィスの価値を高める“環境美化に全員が取り組む”仕組みを構築する。

## ■Fujiya Project Report： 取組み背景





## ■ Fujiya Project Report : 実施内容

### 主な実施項目

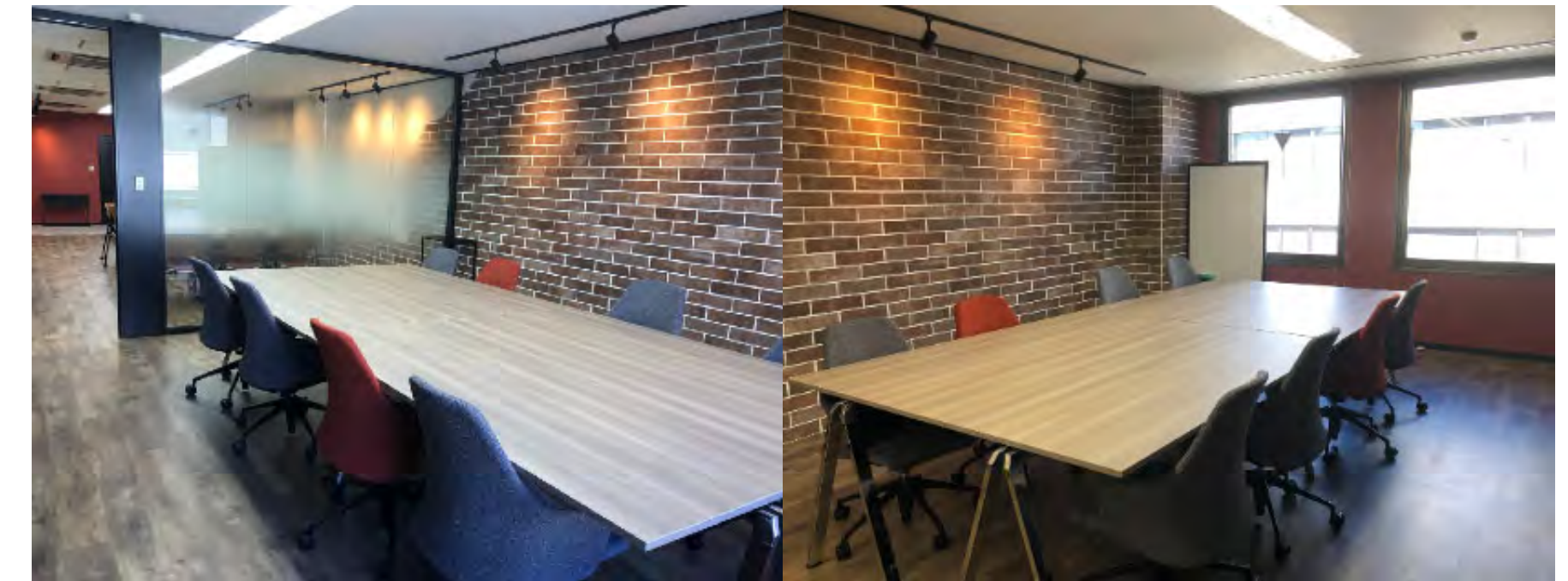
お客様との接点を大切にするために、受付からお客様が入室可能なコラボエリア、会議室スペースまでが一望できるエントランスをデザインし、様々なアイテムを配置することにより期待感、安心感、納得感を演出している。



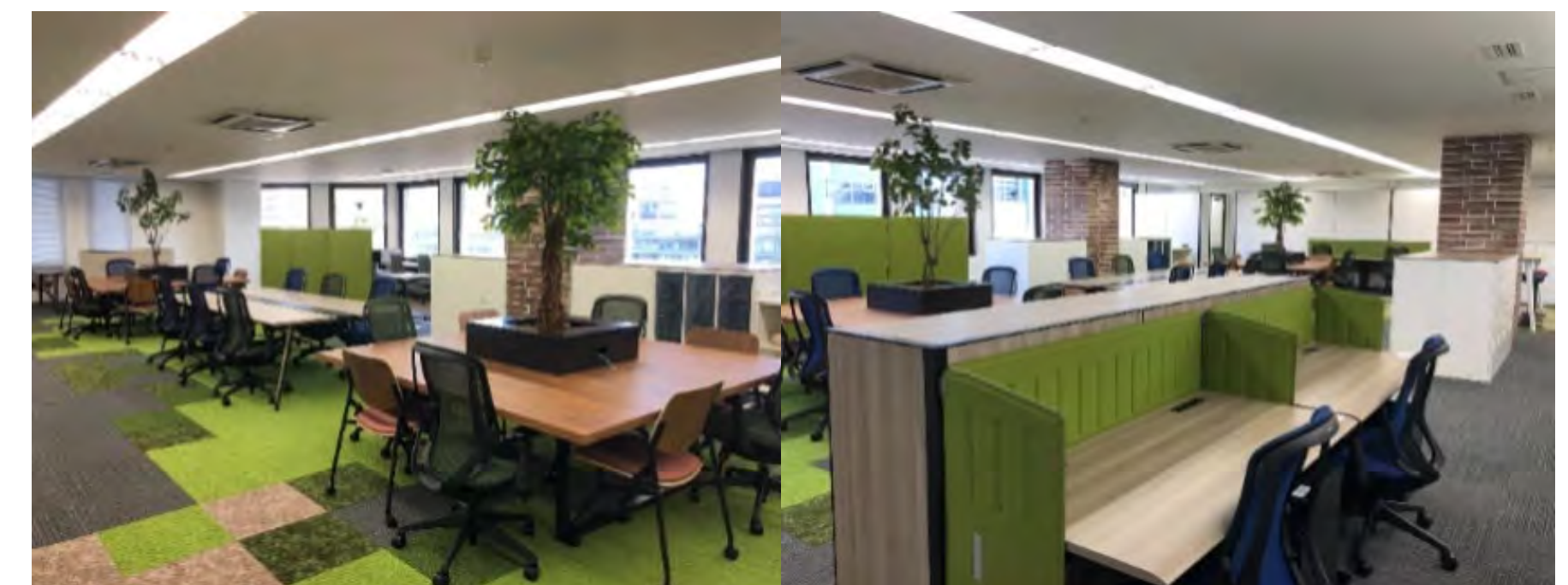
コラボエリアと執務室を区切る壁は大型アクリルとガラス張りにし、「お客様が執務室を見る」「執務室からお客様を見る」ことにより、「見せる（魅せる）オフィス」を実現しつつ、お客様と社員の関係性を深めている。



会議室は多目的に有効活用する。お客様へのプレゼンテーション、セミナー、展示スペースとして使うとともに、オンラインプロモーション用のデジタルコンテンツ制作および情報発信のスタジオとして活用する。



執務室においては、オフィス全体が見渡せる開放感によって、それぞれの社員が日々取り組んでいる様子を身近に感じることができ、方向性の確認などをしやすい空間としつつ、美しく気持ちのよい環境の維持を図っている。



## ■ Fujiya Project Report : 実施経過

### 実施経過

- **基本構想、基本計画作成期間**

2018年4月 オフィス分析とオフィス移転に向けての調査・研究開始

2019年4月 基本計画作成

- **実施計画及び運用計画作成、施工実施、期間**

2019年4月 新オフィス移転推進チームを発足

2019年7月 オフィス環境改善委員会を発足

2019年8月 新オフィス移転完了

- **検証期間及び関連事項**

2019年8月 新オフィス業務開始

2021年1月 新型コロナウイルス第1例感染者発生

2021年4月 第1回新型コロナウイルス緊急事態宣言対象を全国に拡大

## 会社概要

社名 : 株式会社フジヤ (Fujiya Co.,Ltd.)  
代表者 : 代表取締役社長 永田 智之  
創業 : 1928(昭和3)年 3月  
資本金 : 9,500万円  
社員数 : 343人 (2021年5月現在)  
営業拠点 : 全国16ヶ所  
URL : <https://www.fujiya-net.co.jp/>



## お問い合わせ

本資料に関するお問合せはこちらまで

### ご相談窓口

**E-mail :** [jigyotokatu@fujiya-net.co.jp](mailto:jigyotokatu@fujiya-net.co.jp)